

# SNIPER V2 INOX

## ユーザーマニュアル・V2 INOX

**注意:** この製品にはクラス2のレーザーダイオードが含まれます。目にダメージを与えるため、光線を直接見つめないで下さい。レーザーダイオードを取りはずさないで下さい。お子様に届く範囲に保管しないで下さい。レーザーモジュールと水平確認用のアンプルにダメージを与えるため、この製品を気温 50 度を超える気温、あるいは、長時間直射日光にさらさないで下さい。

この製品を起動するには裏側の黒いプラスチックのキャップを止まるまで時計回りにまわします。終了するにはこのキャップを反時計回りに1回半まわします。

バッテリーを交換するには、キャップを反時計回りにまわし続け取り外します。使用するバッテリーはCR-1/3Nを1個、または、LR44を2個使用します。



INOX(イノックス)には、ナックルに付くように磁気性のV字ブロックを採用しています。正しく使うためにナックルはきれいにしきびていないことを確認してください。特にV字ブロックに鉄片などが付かないように注意してください。

前面の矢印がカートの前方を指すように、注意をしナックルに取り付けます。



イノックスは、直径が最大で60ミリまでのものに取り付けることができます。磁石で付かないナックルの場合は、タイラップなどで固定してください。

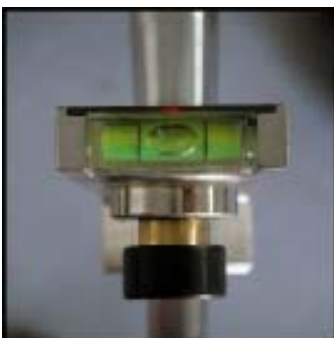
**注:** フロントブレーキ付きのカートに使う場合、ブレーキをロックしておく必要があります。



ステアリングをセンタリングします。

同梱のルーラーをステアリングシャフト下のブラケットに渡し、ルーラーの両側と各タイロッドとの距離が同じとなるようにステアリングシャフトを回してセンタリングすることを推奨します。

必要であれば、ステアリングブッシュをプライヤー等で固定します。



製品をアンプルが水平を指すように並べます。ホイールのアライメントしていくため、正確性を保つために水平かどうか常にチェックしてください。



トーインとキャンバーを調整します。グリッド中央のレーザーは、反対側のユニットに対し放射されます。調整するナックルとは反対側にあるユニットをみて判断していきます。

グリッドの1辺は片側で2ミリのトーまたはキャンバーを意味します。両側で全体的なアライメントのセッティングをします。



アライメントを設定した後、キャストが左右に同じかどうかチェックします。写真のように同梱のマグネットでカートの中央にルーラーを取り付けます。

磁気性の材質でない場合は、フロアパネルの反対側にスチールのワッシャー、または同等のものを使ってマグネットをマグネットをつけます。



ルーラーは、ステアリングを切ったとき、外側に向けて回るSNIPERからのレーザーがルーラーに当たる場所に取り付ける必要があります。



ルーラーにレーザーが当たるまでステアリングを片側に切ります。レーザーが指す目盛を記録し、反対側にステアリングを切ります。ルーラーの目盛を記録します。もし両側のレーザーの目盛の高さが一緒であれば、両側のキャストが同じであるということです。

もし2ミリ以上違う場合は、キャンバー/キャストが正確かどうかチェックします。またはシャーシ自体をチェックすることをお勧めします。

注：キャスト1度はルーラーの目盛約4ミリです。



イノックス自体の正確さはセッティングの記録をし、左右を交換して同じであることで確認できます。

平らな場所にカートを置き、ドライバーを座らせて動的セッティングをチェックすることができます。ドライバーの足でレーザーが遮られないように注意してください。

シャーシの様々な場所に負荷をかけることで、レース中にシャーシがどのように反応するか、また、ステアリング・ジオメトリにどの様に影響するかシミュレーションすることができます。